

令和6年7月18日

「KEY PERSON PROFILE 3」を作成しました

- 近畿経済産業局では、「今、地域・社会の価値向上につながる営みとは何か」との問いに対し、地域の実践者から示唆を得て、広げるべく「KEY PERSON PROFILE - 関西から「キーパーソン」を考える会 -」を実施しています。
- 令和5年度は、東北、四国、関西の13人の「キーパーソン」の事業がもたらす社会的価値の在り方と、「地域・社会」の解像度を高める探求を行い、「KEY PERSON PROFILE 3」としてとりまとめました。

1. 概要

日本の人口減少、そして地方では少子高齢化と若者の都市流出が進んでいます。さらに、多様な価値観や複雑な課題にも対応が求められています。そのような状況下に対応すべく、経済産業省は「産業構造審議会 経済産業政策新機軸部会」において、地方と都市、大企業と中小企業の格差を解消し成長につなげるため、「地域の包摂的成長」を重視しています。

それに先んじて、近畿経済産業局では「地域・社会の価値向上につながる営みとは何か」「それを担い得る人物とは」と問いをたて、地域の魅力を捉え、強みに変え、内外の人々を巻き込み、プロジェクトを推進する「キーパーソン」の存在・活動から示唆を得るべく、令和2年度から『KEY PERSON PROFILE - 関西から「キーパーソン」を考える会 -』を開始しました。

令和5年度は、東北、四国、そして関西の13人の「キーパーソン」が営む事業の社会的価値の在り方と、アウトプットとアウトカムの関係性、そして、抽象的な「地域・社会」の解像度を高める探求を行い、「KEY PERSON PROFILE 3 - 地域と価値とビジネスを巡る探求と深化 -」をとりまとめました。



2. 成果物(KEY PERSON PROFILE 3)のポイント

- 東北・四国・関西の 13 名の「キーパーソン」へのインタビュー記録(後述)
 - 東北、四国、そして関西、計 13 名のキーパーソンの方々に、各々が営む事業性(地域・業種)を踏まえたアウトプット(利益の創出)及び、アウトカム(社会的価値の創出)の両立の重要性などについてインタビューを実施。



- 「キーパーソン」とのワークショップ・リサーチツアー事業記録
 - 関西の 5 名のキーパーソンを中心に、各々が営む事業の創出価値の導出過程の可視化ワークショップと、異なる視点から捉え、見えていない価値の再発見の可能性を探るリサーチツアーを実施。また、インパクト投資の観点から、一般財団法人社会変革推進財団の加藤さんのインタビューも収録。



【参考1】 冊子掲載先(近畿経済産業局 HP)

<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/keyperson/keyperson.html>



【参考2】 本誌でインタビューを行った「キーパーソン」一覧

〈関西〉

合同会社オフィスキャンプ	坂本 大祐さん	奈良県東吉野村
認定 NPO 法人 D×P	入谷 佐知さん	大阪府大阪市
株式会社ローカルフラッグ	濱田 祐太さん	京都府与謝野町
株式会社仕立屋と職人	石井 拳之さん	滋賀県長浜市
株式会社シカケ	金山 宏樹さん	兵庫県南あわじ市

〈東北〉

株式会社 ESCCA	山内 亮太さん	宮城県南三陸町
株式会社なんで・なんで	須田 紘彬さん	秋田県美郷町
株式会社バリューシフト	外和 信哉さん	青森県八戸市
合同会社 work life shift	伊藤 麻衣子さん	山形県鶴岡市

〈四国〉

一般社団法人いなかパイプ	佐々倉 玲於さん	高知県四万十町
オウライ株式会社	西崎 健人さん	徳島県三好市
一般社団法人 nosson	小野 加央里さん	高知県日高村
合同会社こっから NPO 法人 DAIS	巴山 雄史さん	愛媛県西条市

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 総務企画部

中小企業政策調査課長 近藤

担当者: 沼本、岡田

電話: 06-6966-6057

メール: bzl-kin-chushokigyoseisaku@meti.go.jp

